



新発田市立  
加治川中学校  
3学年便り  
第39号  
文責 石井  
10月8日発行

## 生き方授業・本宮宏美さんコンサート ～困難を乗り越え夢を仕事に～

10月7日(木)今年3回目の「生き方授業」、フルート奏者の本宮宏美さんのコンサートを行いました。演奏は、フルートの美しい響きに加え、体育館全体を包み込むような力強さや温かさを感じることができました。楽曲を聴くと、テレビ番組で聞いたことがある、ディズニーの歌にあるなど、さまざまでした。本宮さんが作曲したオリジナル曲は、特に、「心」や「魂」の叫びが届いた素晴らしい作品でした。コンサートの途中には、音楽との出会いや音楽との向き合い方などについて、話されて、これからの生き方にとっても有意義に感じました。



### 本宮宏美さんの話の要旨

○「音楽」は、万物(ばんぶつ)の生命、自然界の捧げものとして、自分は解釈している。

○「フルート」との出会いは、中学時代の吹奏楽部で、楽器担当を決める際、「フルート持っています!」と勇気をもって、ウソ言ってしまった。しかし、フルートを買ってからの3ヶ月間、生活のすべてをフルートの練習に明け暮れた。これだけ本気だった。練習をやればやるだけ成長する実感がある。

○フルートを吹いているとき、全身から音を奏でて、生きている実感がもてた。「生きてよかった」と感じる瞬間でもある。

○フルート演奏で人の役に立ちたいとも思うようになった。そして、10年前に、今のバンドのメンバーに出会った。

○2011年、東日本大震災で、津波ですべてが流れ、失っていく映像を見て、より一層、フルート演奏で人の役に立ちたいと、強い気持ちになった。

○都会で活躍するよりも、新潟に居て世界に発信することで、アイデンティティをもって、オリジナル曲を作りたいと思った。100曲以上作曲し、自分の中にあるだけで今まで楽譜にしてこなかった。しかし、コロナ禍の中、楽譜を起こしてみたら、アメリカの人が演奏をしてくれたり、ニュージーランドでは、ダウンロード数6位になったり、世界の人々とつながった。とてもよかった。

○リモートの時代、どこで演奏をするという事よりも、誰と行うかが重要になった。そんな時代に、年代の異なるメンバーと共に、新しい曲や演奏ができることが楽しみになった。

○自分が作った作品を、誰かが必要としてくれて、人の役に立つ喜びを感じる。

○中学時代の私は、恥ずかしがりやで、今の私は想像できなかった。

## アッシュさんの話の要旨

- 私は、中学1年生でギターに出会った。嫌なことがあると、ギターを弾くことが、自分の心の居場所が作られると思い、安心できた。
- ギターを弾くことが中学時代には楽なことへの逃避と思われがちだと思うが、今、音楽が仕事となっている。
- 「将来、何になりたいか？」と今、はっきり答えられる人は素晴らしいと思う。でも、たとえそうでなくても、一人一人は違っているから、好きなことがあればいいと思う。
- ストレス解消のために、好きなことをやるのも、とってもいいことだと思う。

## 素敵な質問コーナー！！

質問「本番で失敗しないために、練習で気を付けることは何ですか？」

答え「失敗するというネガティブな自分を乗り越えて、いつも、本番と同じテンションで練習する」

質問「音楽活動をして、今までで、一番良かったことは何ですか？」

答え「盲目的な男子が、ラジオで、私の曲を聴いて、ピアノで弾いてフルートを練習して奏でたこと」

質問「好きなことを仕事にしたいと親に言うと、才能や収入のことで反対される、どうしたらよいか」

答え「自分はできると思う。自分の心が自分の人生を決める。自分の人生は自分で輝かせることができる。一生懸命な人には、一生懸命な人と出会う。覚悟があれば、できると思います！！」

質問「勝負飯は何ですか？」

答え「お米をしっかりと食べることです。」

## 生徒の振り返りから！（抜粋）

「音楽は捧げるもの」という本宮さんの考えはとても素敵です。自分の苦手なこと、できないことがあるのは、悪いことではなく、逆にできることを発見できるチャンスだということを学びました。自分は、新しいことに挑戦したいと思っています。どんどん新しいことを楽しんできたいと思います。

（2組男子）

できないことを嘆くのではなく、ならば、自分は何ができるか考えて、進化していきたいと思いました。そして、周りにとらわれずに自分の未来は自分で決め、幸せな未来をつかみ取りたいなと思いました。家に帰ったら、you tube で本宮さんの曲を調べようと思いました。

（1組男子）

## 寺尾さんの話の要旨・睡眠大切！

私はとても自信が出てきました。何かの夢に向かってずっとやり続けていて、それがとても楽しい、生きていてよかったと感じる本宮さんに共感します。自分が、夢にくじけそうになったりしたら、この生き方授業を思い出したいです。

（2組女子）

1つ目は、好きなところを伸ばしていくことです。絵が好きなので、伸ばしていきたいです。2つ目は、人の役に立つことです。仕事をしているうちに、少しでも人の役に立ち、好きな仕事を探していきたいです。

（2組女子）

「あなたにはできない、才能がない」と言われても、夢を叶えたいという思いがあれば、夢は叶うと学びました。以前、親に言われて、私はあきらめてしまったことを思い出しました。でも、今回の話を聞いて、もう一度挑戦してもよいと思いました。私は人に流されやすいです。自分の感情すら言えなかったけど、自分を大切に、自分のことは自分で決める人になりたいです。

（1組男子）